

平成28年度行政事業レビューシート（厚生労働省）													
事業名	医療担当者指導費				担当部局庁	保険局				作成責任者			
事業開始年度	昭和25年度	事業終了 (予定) 年度	終了予定なし		担当課室	医療課				迫井 正深			
会計区分	一般会計												
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-				関係する計画、 通知等	-							
主要政策・施策	-				主要経費	社会保障							
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	診療報酬改定を円滑に行うとともに、医療指導を行う者に対し、その業務を支障なく行わせることに資する事を目的とする。												
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	・中央社会医療保険協議会に必要とする診療報酬改定関係等資料の印刷 ・診療報酬改定関係業務に必要な書籍等を購入するための経費 ・診療報酬改定に際し、改定内容の周知徹底等の業務を行うことによる職員への旅費等												
実施方法	委託・請負												
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求						
	予算 の 状 況	当初予算	12	6	12	14	28						
		補正予算	-	-	-	-							
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-						
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-							
		予備費等	-	-	-	-							
	計	12	6	12	14	28							
	執行額		12	7	25								
	執行率(%)		100%	117%	208%								
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標		成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度			
			成果実績	-	-	-	-	-	-				
			目標値	-	-	-	-	-	-				
			達成度	%	-	-	-	-	-				
定量的な成果目標 の設定が困難な 場合	定量的な目標 が設定できない 理由及び定 性的な成果目 標	定量的な目標が設定できない理由				定性的な成果目標と25～27年度の達成状況・実績							
		診療報酬改定に関する業務に必要な資料及び中央社会医療保 険協議会に必要とする診療報酬改定関係等資料の印刷業務、 必要書籍の購入及び旅費であり、随時必要な内容等の決定を行 う必要が生じるため、定量的な指標の設定は困難。				定性的指標としては、関係資料及び書籍について、必要部数の印刷及び購 入、また旅費については必要額を支給する。(隔年事業のため24,26年度は なし)							
	事業の妥当性 を検証するた めの代替的な 達成目標及び 実績	代替目標	代替指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 29 年度			
		診療報酬改定関係資料に ついての配付状況	診療報酬改定関係資料に ついての配付部数	実績	部	950	-	950	-	950			
				目標値	部	950	-	950	-	950			
	達成度			%	100	-	100	-	950				
	活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
		診療報酬改定に必要な関係資料を印刷する。			活動実績	部	4,510	-	4,510	-			
					当初見込み	部	4,510	-	4,510	1			
	活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
診療報酬改定を説明するのに必要な旅費を支給する。 (隔年事業のため24,26年度はなし。)			活動実績	件	30	-	30	-					
			当初見込み	件	16	-	16	1					
単位当たり コスト	算出根拠				単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込				
	単位当たりコスト=X/Y			単位当たり コスト	千円	2	-	1	-				
	X:印刷製本費 Y:印刷部数 ※書籍は定価のためなし なお、隔年要求のため26年度はなし			計算式	X/Y	8,349/4,510	-	6,847/5,740	-				

平成28・29年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目		28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由								
	職員旅費		0	0	診療報酬改定に向けた準備経費の増額によるもの。								
	医療給付適正化業務諸費		14	28									
	計		14	28									
政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策評価	政策	施策大項目9 全国民に必要な医療を保障できる安定的・効率的な医療保険制度を構築すること										
		施策	施策目標 I－9－1 適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること										
		測定指標	定量的指標				単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 －年度	目標年度 －年度	
						実績値	－	－	－	－	－	－	
						目標値	－	－	－	－	－	－	
		本事業の成果と上位施策・測定指標との関係											
	以下により、診療報酬改定を円滑に行うとともに、医療指導を行う者に対し、その業務を支障なく行わせることに資する。 ・中央社会医療保険協議会に必要とする診療報酬改定関係等資料の印刷 ・診療報酬改定に際し、改定内容の周知徹底等の業務を行うことによる職員への旅費等												
	アクション・プログラム	改革項目	分野:	－		－							
		(第一階層) KPI	KPI (第一階層)				単位	計画開始時 －年度	27年度	28年度	中間目標 －年度	目標最終年度 －年度	
						成果実績	－	－	－	－	－	－	
						目標値	－	－	－	－	－	－	
						達成度	%	－	－	－	－	－	
		(第二階層) KPI	KPI (第二階層)				単位	計画開始時 －年度	27年度	28年度	中間目標 －年度	目標最終年度 －年度	
						成果実績	－	－	－	－	－	－	
						目標値	－	－	－	－	－	－	
						達成度	%	－	－	－	－	－	
		本事業の成果と改革項目・KPIとの関係											
		－											
		事業所管部局による点検・改善											
			項 目					評 価	評価に関する説明				
		国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。					○	診療報酬改定は医療制度全体に影響を及ぼすものであり、国民のニーズは極めて高いものであることから、国費を投入しなければ事業目的が達成できない。				
			地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。					○	診療報酬改定は国の事業であり、地方自治体、民間等に委ねることにはなじまない。				
政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。					○	診療報酬改定を行うにあたり必要なものであり、優先度が高い。							
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。					○	適切に見積書を取り寄せて、最も少額で適正な支出をしている。						
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。					無							
	競争性のない随意契約となったものはないか。					有							
	受益者との負担関係は妥当であるか。					－	－						
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。					○	必要最低限であり概ね妥当である。						
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					－	－						
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					○	協議会資料及び診療報酬改定に要する通知・旅費等必要なものに限定されている。						
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)					－	－							
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。					－	－							

事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。			○	成果実績は成果目標に見合ったものとなっている。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			-	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○	活動実績はほぼ見込み通りとなっている。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○	協議会資料及び全国へ送付する通知等であり、十分活用されている。		
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			-	-		
	所管府省・部局名		事業番号	事業名			
点検・改善結果	点検結果	執行額について、印刷経費及び図書購入経費は少額随契による結果であり、特段の問題はないと判断。					
	改善の方向性	執行額について、引き続き精査し、必要に応じて見直しを行うこととしている。					
外部有識者の所見							
点検対象外							
行政事業レビュー推進チームの所見							
現状通り	事業内容に問題はないが、執行額が予算額を大幅に上回っている。コスト削減と適切な予算の確保に努めること。						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況							
現状通り	コストの削減に努めるとともに、29年度概算要求において適切な予算額の確保に努める。						
備考							
関連する過去のレビューシートの事業番号							
平成22年度	263	平成23年度	234	平成24年度	200		
平成25年度	233	平成26年度	245	平成27年度	255		

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省  
25百万円

【随意契約(少額)】  
↓

A. 宮嶋印刷(株)  
7百万円

（この他に消耗品等の事務  
費等として、18百万円

資金の流れ  
(資金の受け取  
り先が何を行っ  
ているかについ  
て補足する)  
(単位: 百万  
円)

費目・使途 （「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載）	A.宮嶋印刷（株）			B.		
	費 目	使 途	金 額 （百万円）	費 目	使 途	金 額 （百万円）
	印刷製本費	通知等の印刷等	7			
	計		7	計		0

支出先上位10者リスト

A.								
	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 （百万円）	契約方式	入札者数 （応募者数）	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策（支出額10億円以上）
1	宮嶋印刷（株）	4010601038772	通知等の印刷等	7	随意契約（少額）	-	100%	-

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契 約 先	法 人 番 号	業 務 概 要	契約額 （百万円）	契約方式	入札者数 （応募者数）	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策（契約額10億円以上）
1		-	-	-	-	-	-	-	-